

令和2年度 事業報告

I 事業の概要

令和2年度は、新規会員の加入拡大及び就業機会の拡大を図るため、シルバー事業の周知・啓発活動に引き続き取り組むとともに、会員一人ひとりが「親切・丁寧・誠実な就業」を提供することで、市民から信頼され、期待されるシルバー人材センターを目指し、事業の推進に努めました。

昨年初めから感染が拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、登録会員数については、外出自粛の傾向から入会説明会への参加者が大幅に減少した結果、令和2年度末の登録会員数は、前年度末から33人減少し、373人となりました。

受託事業については、一般家庭からの受注はわずかな減少に留まったものの、公共や民間事業所については、年度当初の休館や閉鎖が影響し、受注件数、金額ともに大きく減少しました。

派遣事業についても、新型コロナウイルス感染拡大に伴う派遣先の事業見直しにより、派遣件数、契約金額ともに、前年度から減少しました。

このほか、啓発事業としてバス車内アナウンス広告や会員募集ポスターの貼付などの新たな事業を実施した一方で、シルバーフェスタやパネル展など、多くの人が集まるイベントについては感染防止の観点からほとんどを中止としました。

○登録会員数

	令和2年度	令和元年度	増 減
登録会員数	373人	406人	△33人
粗入会率	0.70%	0.75%	△0.05ポイント

○受託事業

受注件数	4,066件	4,134件	△68件
就業延日人員数	31,931人	35,421人	△3,490人
就業率	82.3%	82.3%	±0ポイント
受注金額	144,165千円	157,226千円	△13,061千円

○派遣事業

派遣件数	3件	12件	△9件
就業延日人員数	833人	1,094人	△261人
契約金額	6,930千円	7,748千円	△818千円

II 事業の実施状況

1 受注体制の強化

(1) 会員の入会促進

小樽市の広報誌「広報おたる」に会員募集等の広告を掲載したほか、毎月第三水曜日の入会説明会では、参加者に対し、会員である会員加入推進員が進行やシルバー人材センターのしくみについて説明を行いました。

このほか、小樽市民センターにおいて、北海道シルバー人材センター連合会主催の「シニア応援セミナー」が2回開催され、当センターへの入会方法などについて説明を行いました。

また、市民が多く利用する市や国の窓口や施設等に、引き続き啓発用パンフレットやティッシュを配置しました。

(2) 会員の技術・技能の向上及び後継者育成

会員の技術・技能の向上や後継者育成のため、会員講師による刈払機についての講習会や、筆耕についての講習会等を開催したほか、剪定作業についての実践的な技術を身に付けてもらうため、外部から専門家を招いて講習会を開催しました。また、秋に開催した初心者向けの冬囲い講習会には、多くの一般市民が参加し、冬囲いの実践的な方法を学びました。

2 就業機会の確保と拡大

引き続き、「業務コーディネーター」による、会員情報の把握、会員とのコミュニケーションの構築を進め、マッチング機能の強化に向けた取り組みを進め、就業機会確保の効率化に努めました。

未就業会員に対しては、各種講習会への参加を促すとともに、屋外作業等のグループ就業の推進に努めました。

3 安全及び適正就業の推進

(1) 安全就業推進の強化

安全で適正な就業を確保するため、新たに、刈払機での除草作業の際に、就業報告書のチェック欄を設け、作業前後の安全確認を徹底しました。また、引き続き、会報・事務局だよりへの「安全標語」の掲載、安全パトロールの実施や、作業前の「安全心得・安全確認チェック項目」の活用を行いました。このほか、事

故の再発防止を目的として、傷害事故・賠償事故が発生した現場に、同委員が事故発生後速やかに視察することとし、賠償事故現場1件を視察しました。

結果として、事故の発生件数等については、傷害事故は6件発生したものの、賠償事故は、賠償額が免責となる3万円未満の1件のみで、3万円以上はゼロとなり、前年度の発生件数・賠償額から大幅に減少しました。

(2) 会員の健康管理

会員が健康で安全に就業するためには、会員それぞれの健康管理が最も重要であることから、会報「生きがい」の紙面に定期健診の受診を推奨するスローガンを掲載するなど、会員が自らの健康に気を付けるよう呼びかけました。

(3) 適正就業の推進

シルバー人材センターで働く会員の適正な就業を確保するため、新規の発注者や新たに入会した会員に対し、発注者や会員等が留意すべきポイントをまとめた「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」を配布し、シルバー事業のしくみを正しく理解してもらうことで、適正就業に努めました。

また、市からの受注業務については、同一会員が長期にわたり継続して就業することにならないよう是正し、共働・共助の理念による就業機会の平準化に努めました。

4 普及啓発・広報活動の充実

年2回発行の会報「生きがい」では、会員の顔が見える紙面づくりに心がけるとともに、会員が必要な事業活動などについての情報提供を行いました。

また、市の広報誌「広報おたる」に会員募集等の広告を掲載したほか、市民が多く訪れる施設や店舗等にパンフレット配布するなど、シルバー事業のPRに努めました。

新たな事業では、女性会員の入会を促すため、明るいデザインの会員募集ポスターを、会員の自宅のほか、町内会館等に掲示しました。このほか、12月からは、試行として、市内6箇所バス停留所付近において、中央バス車内で1日470回、入会募集のアナウンス広告を実施しました。

このほか、会報とは別に、一般市民向けの会員入会促進PR版の「生きがい」を

発行し、啓発活動の際にパンフレットとともに配布し、一般市民へのシルバー事業の周知を図りました。

このほか、新聞各紙に会員募集チラシを折り込み、周知啓発を図ったほか、公式ホームページに、一般市民や会員が必要な情報を掲載し、シルバー事業の普及啓発に努めました。

5 社会参加（ボランティア活動）の推進

かつない臨海公園での除草作業や、市総合博物館での除草・清掃作業などのボランティア活動は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、市と調整のうえ中止としたほか、これまで年間6回程度参加していた市主催の清掃活動「ポイ捨て防止！街をきれいにし隊」も、開催自体が全回中止となり、令和2年度については、予定していたボランティア活動はできませんでした。

6 事業運営の強化

効率的・効果的な事業運営を継続するため、引き続き、経費節減等による財政基盤の強化に努めました。

また、北海道の最低賃金の推移や、他地域のシルバー人材センターの動向等の把握に努め、令和3年度に向けての配分金等見積基準の見直しを検討した結果、交通費の取り扱いの改定のみとしました。

全国シルバー人材センター事業協会や北海道シルバー人材センター連合会など道内道外の関係団体との連携については、従来の現地での会議形式での開催から、パソコン等を利用したオンライン形式での会議の回数が増加する傾向となりました。

このほか、北海道労働局や、北海道、小樽市など関係機関との連携については、日頃から連携を密にして、事業の円滑な運営に努めました。

令和2年度 各種事業の実施状況について

事業名		内 容	開催日	会 場	参加者数
1	シルバー事業 普及啓発	パンフレット配布 ボランティア活動	中止		
2	「ポイ捨て防止！ 街をきれいにし隊」 への参加	市中心部の清掃活動ボランティア	中止		
3	刈払機 訓練講習会	技術の向上・後継者の育成	中止		
4	定時総会	事業報告/決算及び事業計画 /予算について	5月28日(木) 13:00～13:45	小樽市高等看護学院 屋内運動場	35名
5	除草手刈講習会	安全作業について 初心者への技術取得(一般市民も対象)	中止		
6	除草・清掃 ボランティア	会員の技術の向上 ボランティア活動	中止		
7	家事援助サービス 講習会	就業のこころえ等について	中止		
8	料理講習会	高齢者にやさしい献立・調理	中止		
9	高齢者・障がい者 福祉サービス講習会	車いすの操作方法など 高齢者の福祉サービス	中止		
10	安全大会 (健康講話)	交通安全講話/安全就業宣言 (健康講話)	中止		
11	安全パトロール	安全意識の喚起	7月21、22日(火、水) 9:30～12:00	なえぼ公園、裁判所、 中央墓地、天神浄水 場他	各日5名
12	おたる潮まつり 潮ねりこみへの参加	センター事業の普及啓発	中止		
13	剪定講習会	技術の向上・後継者の育成	9月3日(木) 9:00～15:00 ※4日は雨天中止	社会福祉法人 小樽育成院 敷地内	26名
14	毛筆筆耕講習会	毛筆及び賞状等の技術の 向上・育成	9月8～11日(火～金) 13:00～15:00	職業訓練センター 研修室	延11名
15	刈払機屋内・屋外 訓練講習会	安全作業について 刈払機の知識取得 初心者・中級者の技術習得	9月10日(木) 9:00～11:30	センター周辺	3名
16	シルバーフェスタ 及び作品展	センター事業の普及促進	中止		
17	冬囲い講習会	技術の向上・後継者の育成	中止		
18	シルバーパネル展	シルバーの日(10月第3土曜日)に合わせ た シルバー事業の普及啓発	中止		
19	会員交流会	会員の交流、新年交流会	中止		
20	屋外作業 意見交換会	屋外作業に従事した 会員同士の意見交換	中止		
21	日帰りバス旅行	会員の交流・バス旅行	中止		

事業名		内容	開催日	会場	参加者数
22	(道シ連主催) 第1回シニア応援 セミナー	女性会員の入会促進 ①60歳からの身だしなみ～心も体も元気 の出るメイクアップ術～ ②シルバー人材センターのご案内	10月14日(水) 9:30～12:00	小樽市民センター 1・2号室	一般5名 会員3名
23	(道シ連主催) 第2回シニア応援 セミナー	①「人生100年時代へ向けて暮らしを考 える！整理収納講座」 ②シルバー人材センターの取組みと入会 のご案内・個別相談	令和3年 3月17日(水) 9:30～11:45	小樽市民センター 3階研修室	一般15 名 会員 1 名
24	(全シ協主催) 第17回シルバー人材 センター全国女性代表 者会議 (オンライン)	■講演「女性会員に期待すること」 ■会議(意見・情報交換)～講評	11月5日(木) 14:00～17:00	センター理事長室	役員1名
25	(道シ連主催) 令和2年度 安全就業 推進員研修会 (オンライン)	■道シ連説明「令和元年度及び令和 2年度 事故状況報告」 ■講演「草刈り時の安全対策について」	12月15日(火) 13:30～16:00	センター理事長室	役員1名

会議開催状況

< 理事会 >

開催日	議 題
第1回 4月22日(水)	<p>協議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和元年度 第3回補正予算(案)について 2 令和2年度 定時総会の招集について 3 令和元年度 事業報告(案)について 4 令和元年度 収支決算報告(案)及び監査報告について 5 令和2年度 永年継続会員表彰について 6 令和2・3年度 「わがセンターの安全標語」について 7 特別会員の推薦について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 3月末運営状況について 2 令和2年度 第1回安全及び適正就業推進委員会報告について 3 令和元年度 収支補正予算について 4 新型コロナウイルスの影響について
第2回 9月24日(木)	<p>協議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年度 第1回補正予算(案)について 2 未収金回収のための基本的な取り扱いについて <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理事長等の職務の執行状況について 2 事業実施状況等について 3 8月末運営状況等について 4 令和2年度 傷害・賠償事故等について 5 令和3年度 指定業務等の就業会員の募集について 6 北海道の最低賃金と小樽市SCの配分金見積基準額の推移について
第3回 11月19日(木)	<p>協議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年度 第2回補正予算(案)について 2 令和3年度 配分金等見積基準について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業実施状況等について 2 10月末運営状況等について 3 令和2年度 傷害・賠償事故等について 4 令和3年度 補助金の見込みについて 5 新型コロナウイルス感染防止対策に係る市補助金の活用について
第4回 1月15日(金)	<p>協議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年度 第3回補正予算(案)について 2 令和2年度 回収不能債権処理について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業実施状況等について 2 12月末運営状況等について 3 令和3年度 指定業務の応募状況について 4 令和2年度 事業計画推進委員会について 5 未収金対応基準について

開催日	議題
第5回 3月18日(木)	<p>協議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年度 第4回補正予算(案)について 2 令和3年度 安全及び適正就業推進計画(案)等について 3 令和3年度 事業計画(案)について 4 令和3年度 収支予算(案)について 5 会費規程の一部を改正する規程(案)について 6 役員候補者選考委員の選任について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理事長等の職務の執行状況について 2 事業実施状況について 3 2月末運営状況について 4 令和3年度 指定業務の就業予定者について 5 令和3年度 補助金について

< 地域班班長会議 >

開催日	議題
第1回 会議形式を中止し、5月11・12日(月・火)に事務局が各班長宅に資料を届け、会員への配付を依頼	<p>配付資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域班班長の委嘱状 2 令和2年度 定時総会の開催、議案書及び出欠確認兼委任はがき 3 「事務局だより 5月号」 4 「令和2年度 各種講習会・行事等開催予定表」 5 「日帰りバス旅行」案内ほか
第2回 会議形式を中止し、7月16・17日(木・金)に各班長に事務所に来所いただき資料を手渡し、会員への配付を依頼	<p>配付資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会報「生きがい 7月号」 2 「事務局だより 7月号」 3 令和2年度 会員入会促進PR版「生きがい」 4 会員加入促進PRポスター
第3回 会議形式を中止し、10月22・23日(木・金)に各班長に事務所に来所いただき資料を手渡し、会員への配付を依頼	<p>配付資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「事務局だより11月号」
第4回 会議形式を中止し、1月21・22日(木・金)に各班長に事務所に来所いただき資料を手渡し、会員への配付を依頼	<p>配付資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会報「生きがい 1月号」 2 「事務局だより 1月号」

< 地域班懇談会 >

開催日(予定)	議題	班区分	参加者数
2月下旬 ～3月上旬 5回	※ 新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、中止とした。		

各種委員会等の活動

<安全及び適正就業推進委員会>

開催日	議題
第1回 4月8日(水)	1 協議事項 (1)委員長・副委員長の互選について (2)令和2・3年度「わがセンターの安全標語」の選定について (3)令和2年度 安全大会について (4)令和2年度 安全パトロールについて 2 報告事項 (1)令和元年度 傷害・賠償事故について
第2回 9月9日(水)	1 協議事項 (1)令和3年度 指定業務について 2 報告事項 (1)令和2年度「安全パトロール」実施報告について (2)令和2年度 傷害・賠償事故等について
第3回 2月19日(金)	1 協議事項 (1)賠償事故現場 現場視察について (現場視察レポート) (2)令和3年度 安全及び適正就業推進計画(案)について (3)安全就業宣言(案)について (4)令和3年度 安全及び適正就業推進計画年間スケジュール(案)について 2 報告事項 (1)令和2年度 安全及び適正就業推進実施報告 (2)令和2年度傷害・賠償事故等について 3 その他 (1)安全就業ニュース

<付表>

①傷害事故

業種	性別	年齢	事故の状況
建物管理	男性	71歳	知的障がい者支援施設夜間管理において、入居者同士のけんかの仲裁に入った折、鼻骨を骨折。
除草作業	男性	71歳	左手甲部をハチに刺され、アナフィラキシーショックで意識喪失、ICUに一晩入院。
屋内清掃	女性	74歳	就業後帰宅途中、石につまづき転倒、目の周りが腫れ、擦り傷などを負う。
除草作業	男性	75歳	右手親指付け根をハチに刺される。
除草作業	男性	76歳	右腕首近くをハチに刺される。
冬囲い作業	男性	75歳	冬囲い用の縄を車の後部座席から出す時、開けたドアが閉まり、左手を挟み、小指を骨折。

②賠償事故(保険適用外:賠償額が免責額の3万円未満)

業種	性別	年齢	事故の状況
除草作業	男性	78歳	刈払機で除草作業中、石が飛び隣家の窓ガラスを破損。

<会報編集委員会>

開催日	議 題
第1回 6月18日(木)	1 年間スケジュールについて 2 会員入会促進PR版について 3 「生きがい」7月号について
第2回 7月1日(水)	1 「生きがい 7月号」の掲載内容について 2 今後のスケジュールについて
第3回 7月13日(月)	1 製本作業
第4回 11月27日(金)	1 会報「生きがい」令和3年1月号の掲載内容について
第5回 12月21日(月)	
第6回 1月19日(火)	1 会報「生きがい」1月号製本作業

<配分金等検討委員会>

開催日	議 題
第1回 10月20日(火)	1 令和3年度の配分金等について

< 事業計画推進委員会 >

開催日	議 題
第1回 12月9日(水)	1 令和2年度実施事業評価の取り扱いについて

<役員候補者選考委員会>

開催日	議 題
第1回 3月18日(木)	1 委員長の互選について 2 役員候補者の選考方法について 3 次回開催日程について
第2回 3月30日(火)	1 候補者の選考について